# ◎2-2-2. WEB事務システムユーザー ID管理



#### 2-2-2.概要-1

第2パスワート	2
<b>()))</b> 0.86-1-4-6-	
	確定拠出年金 WEB事務システム
ご利用にあたり起加切	1846 A CT.
	パスワード側に必須コードの 5月1日、7月1日、7月1日
	5178 6188 3188 7188 7188
	15 12
	×
WEB事務シ て、ユーザー この第2パス なお、運営管	ステムには、「第三者による成りすまし」や「キーロガーによる不正利用」の防止を目的とし IDとパスワードによる基本認証とは別に、第2パスワード認証制御が用意されています。 ワード認証制御の利用は任意で、WEB事務利用のオプション項目として選択ができます。 理機関ユーザーIDで運営管理機関のWEBからログインするシングルサインオン(SSO)
WEB事務シ て、ユーザー この第2パス なお、運営管 ユーザーは算	ステムには、「第三者による成りすまし」や「キーロガーによる不正利用」の防止を目的とし IDとパスワードによる基本認証とは別に、第2パスワード認証制御が用意されています。 ワード認証制御の利用は任意で、WEB事務利用のオプション項目として選択ができます。 「理機関ユーザーIDで運営管理機関のWEBからログインするシングルサインオン(SSO) 「82パスワード認証制御の利用対象外です。
WEB事務シ て、ユーザー この第2パス なお、運営管 ユーザーは賃	ステムには、「第三者による成りすまし」や「キーロガーによる不正利用」の防止を目的とし iDとパスワードによる基本認証とは別に、第2パスワード認証制御が用意されています。 ワード認証制御の利用は任意で、WEB事務利用のオプション項目として選択ができます。 <sup>1</sup> 理機関ユーザーIDで運営管理機関のWEBからログインするシングルサインオン(SSO) 約2パスワード認証制御の利用対象外です。
WEB事務シ て、ユーザー この第2パス なお、運営管 ユーザーは領	ステムには、「第三者による成りすまし」や「キーロガーによる不正利用」の防止を目的とし ・IDとパスワードによる基本認証とは別に、第2パスワード認証制御が用意されています。 ワード認証制御の利用は任意で、WEB事務利用のオプション項目として選択ができます。 「理機関ユーザーIDで運営管理機関のWEBからログインするシングルサインオン(SSO) 第2パスワード認証制御の利用対象外です。
WEB事務シ て、ユーザー この第2パス なお、運営管 ユーザーは算	ステムには、「第三者による成りすまし」や「キーロガーによる不正利用」の防止を目的とし iDとパスワードによる基本認証とは別に、第2パスワード認証制御が用意されています。 ワード認証制御の利用は任意で、WEB事務利用のオプション項目として選択ができます。 <sup>i</sup> 理機関ユーザーIDで運営管理機関のWEBからログインするシングルサインオン(SSO) 約2パスワード認証制御の利用対象外です。
WEB事務シ て、ユーザー この第2パス なお、運営管 ユーザーは	ステムには、「第三者による成りすまし」や「キーロガーによる不正利用」の防止を目的とし むとパスワードによる基本認証とは別に、第2パスワード認証制御が用意されています。 ワード認証制御の利用は任意で、WEB事務利用のオプション項目として選択ができます。 理機関ユーザーIDで運営管理機関のWEBからログインするシングルサインオン(SSO) 病2パスワード認証制御の利用対象外です。
WEB事務シ て、ユーザー この第2パス なお、運営管 ユーザーはう	ステムには、「第三者による成りすまし」や「キーロガーによる不正利用」の防止を目的とし いとパスワードによる基本認証とは別に、第2パスワード認証制御が用意されています。 ワード認証制御の利用は任意で、WEB事務利用のオプション項目として選択ができます。 理機関ユーザーIDで運営管理機関のWEBからログインするシングルサインオン(SSO) 約2パスワード認証制御の利用対象外です。
WEB事務シ て、ユーザー この第2パス なお、運営管 ユーザーは第	ステムには、「第三者による成りすまし」や「キーロガーによる不正利用」の防止を目的とし iDとパスワードによる基本認証とは別に、第2パスワード認証制御が用意されています。 マード認証制御の利用は任意で、WEB事務利用のオプション項目として選択ができます。 理機関ユーザーIDで運営管理機関のWEBからログインするシングルサインオン(SSO) 約2パスワード認証制御の利用対象外です。
WEB事務シ て、ユーザー この第2パス なお、運営管 ユーザーは第	ステムには、「第三者による成りすまし」や「キーロガーによる不正利用」の防止を目的とし IDとパスワードによる基本認証とは別に、第2パスワード認証制御が用意されています。 ワード認証制御の利用は任意で、WEB事務利用のオプション項目として選択ができます。 ・理機関ユーザーIDで運営管理機関のWEBからログインするシングルサインオン(SSO) 約2パスワード認証制御の利用対象外です。
WEB事務シ て、ユーザー この第2パス なお、運営管 ユーザーは	ステムには、「第三者による成りすまし」や「キーロガーによる不正利用」の防止を目的とし ひとパスワードによる基本認証とは別に、第2パスワード認証制御が用意されています。 7ード認証制御の利用は任意で、WEB事務利用のオプション項目として選択ができます。 2理機関ユーザーIDで運営管理機関のWEBからログインするシングルサインオン(SSO) だの、クロード認証制御の利用対象外です。
WEB事務シ て、ユーザー この第2パス なお、運営管 ユーザーは	ステムには、「第三者による成りすまし」や「キーロガーによる不正利用」の防止を目的とし りとパスワードによる基本認証とは別に、第2パスワード認証制御が用意されています。 7世機関ユーザーDで運営管理機関のWEBからログインするシングルサインオン(SSO) 約2パスワード認証制御の利用対象外です。

(1)新規ユーザー登録

#### ●目的

利用企業の登録完了後、WEB事務システムを実際に利用する担当者を登録し、WEB事務システムのユーザーID の発行を受けます。



1



### 事務のポイントと注意点

:電話

#### ・帳票の起票と運営管理機関宛提出

WEB事務システムに新規でユーザーを登録し、WEB事務システムユーザーIDの発行を受けるために は、企業は「WEB事務サービス利用申込書 兼 WEB事務ユーザーID登録依頼書(企業用)(14013)」 を記入、押印の上、 運営管理機関に提出します。

ご注意ください

ー部の運営管理機関では、自社のWEBにログインしたユーザーを当WEB事務サービスへ遷移させる方法をとっています(SSO<シングルサインオン>方式によるログイン)。SSO<シングルサインオン>方式による本人認証方法を採用する場合は、ログインに使用する運営管理機関発行のユーザーIDをWEB事務システムに登録する必要があります。新たにWEB事務システムのユーザーを登録する場合は、運営管理機関発行のユーザーIDをあらかじめご用意ください。

#### 2 初回ログインとパスワード変更

帳票の提出を受け、運営管理機関は企業、ユーザーの登録を行い、発行されたWEB事務ユーザーID を企業に連絡します。新規登録が完了したユーザーは、交付されたWEB事務ユーザーIDと初期パス ワードを使用してWEB事務システムにログインします。ログインが成功すると、直後にパスワードの変更 の指示がありますので、パスワードの変更をお願いします。

なお、SSO <シングルサインオン>方式による本人認証を利用するユーザーは、WEB事務ユーザー IDを利用しません。運営管理機関が運営するWEBにログインし、所定の本人認証が完了した後、WEB 事務システムの画面に遷移します。



# 事務のポイントと注意点



# ・ 帳票の記入について

「WEB事務サービス利用申込書 兼 WEB事務ユーザーID登録依頼書(企業用)(14013)」の 記入方法については、事務の手引きに掲載の入力帳票から、該当帳票の記入見本をご参照ください。

2-2-2(1)新規ユーザー登録-3

2-2-2(1)新規ユーザー登録-4

(2) ユーザー設定変更



(1)

2



## 事務のポイントと注意点

☆☆☆ : 電話

#### 帳票の起票と運営管理機関宛提出

WEB事務システムのユーザー名変更、もしくはユーザーの設定を変更するため、企業は、「WEB事務 ユーザーID変更依頼書(企業用)(14034)」を記入、押印の上、運営管理機関に提出します。

### 変更後の設定での利用再開

再ログイン時、変更後の設定でのログインとなります。 ユーザー名の変更は、画面上段に表示されているユーザー名で確認することができます。



・運営管理機関ユーザーIDで運営管理機関のWEBからログインするシングルサインオン(SSO) ユーザーの設定について、既存の運管システムにて管理している内容も変更となる場合は、 事前に運営管理機関にて運営管理機関ユーザーIDの変更登録を完了しておいてください。

・WEB事務から企業WebへのSSO方式によるログインについては、「2-2-2. WEB事務システム ユーザーID管理 (1)新規ユーザー登録」のインフォメーション「WEB事務からNRK企業Web へのSSO<シングルサインオン>について」をご参照ください。



### 帳票の記入について

「WEB事務ユーザーID変更依頼書(企業用)(14034)」の記入方法については、 事務の手引きに掲載の入力帳票から、該当帳票の記入見本をご参照ください。 (3)パスワード再発行

#### ●目的

パスワードを失効させてしまった、あるいは第2パスワードを失効させてしまった(第2パスワード認証を利用する企業のみ)場合の手続きです。







## 事務のポイントと注意点

:電話

#### 1 帳票の起票と運営管理機関宛提出

パスワード・第2パスワードの誤入力が3回連続すると、ユーザーIDの利用ができなくなります。 パスワードの再発行/第2パスワードの回復を受けるために、「WEB事務 パスワード再発行・回復/ ユーザーID 停止依頼書(企業用)(14029)」に記入、押印の上、運営管理機関に提出します。

### 2 再ログイン

帳票の提出を受け、運営管理機関はパスワード再発行、あるいは第2パスワードの回復を行います。パ スワードの再発行を受けたユーザーは、既存のユーザーIDと初期パスワードを使用して、あるいは回復 された第2パスワードを入力して、WEB事務システムに再ログインします。パスワードの再発行直後のロ グインに成功すると、パスワードの変更の指示がありますので、パスワードの変更をお願いします。

# ご注意ください

運営管理機関WEBからSSO<シングルサインオン>方式による本人認証を利用するユーザー が、パスワードを失効させた場合、再ログイン方法については、運営管理機関にお問合せください。 NRKでパスワードの再発行は取扱いできません。

### 帳票の記入について

「WEB事務 パスワード再発行・回復/ユーザーID停止依頼書(企業用)(14029)」の記入方法については、事務の手引きに掲載の入力帳票から、該当帳票の記入見本をご参照ください。

### (4)利用停止

#### ●目的

ユーザーIDの利用停止の手続きです。



1)



# 事務のポイントと注意点

:電話

### 帳票の起票と運営管理機関宛提出

利用が不要となったWEB事務システムユーザーIDを停止するには、「WEB事務 パスワード再発行・回復/ユーザーID停止依頼書(企業用)(14029)」を記入、押印の上、運営管理機関に提出します。

ご注意ください

WEB事務ユーザーIDの停止を行う際、SSO<シングルサインオン>方式で紐付いているユー ザーIDも停止が必要な場合は、別途、手続きが必要となりますのでご注意ください。

現在、SSO<シングルサインオン>方式により遷移が可能なパターンは以下の通りです。 ・運営管理機関のWEBからWEB事務ヘログイン ・WEB事務からNRK企業Webヘログイン



「WEB事務 パスワード再発行・回復/ユーザーID停止依頼書(企業用)(14029)」の記入方法については、事務の手引きに掲載の入力帳票から、該当帳票の記入見本をご参照ください。